

2026.4.24 **fri** [金] >>>>> 2026.7.2 **thu** [木]

HIS
レオ・レオーニと仲間たち
LEO LIONNI AND
高知県立美術館
FRIENDS



会期中無休

開館時間 9:00 ~ 17:00 (入館は16:30まで)
観覧料 一般前売 1,120 円、一般当日 1,400 (1,120) 円、大学生 950 (760) 円、高校生以下無料
会場 当館 2 階 展示室 B、C

※() 内は 20 名以上の団体割引料金。※年間観覧券所持者は無料。
※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳及び被爆者健康手帳所持者とその介護者 (1 名)、高知県及び高知市の長寿手帳所持者は無料。

【前売券販売所】 県立美術館ミュージアムショップ、金高堂書店本店、こうち生活協同組合 (コープよしだ、コープかもべ)、
県庁生協売店、ローソンチケット [Lコード: 61515]

高知県立美術館
THE MUSEUM OF ART, KOCHI

主催=高知県立美術館(公益財団法人高知県文化財団)、朝日新聞社、RKC 高知放送 企画協力=Blueandyellow, LLC、コスモマーチャンダイズィング
特別協力=板橋区立美術館 協力=好学社、あすなろ書房、至光社、認定 NPO 法人高知こどもの図書館
後援=高知県教育委員会、高知市教育委員会、高知新聞社、NHK 高知放送局、KCB 高知ケーブルテレビ、エフエム高知、高知シティ FM 放送
レオ・レオーニ『フレデリック』原画 1967 年 Frederick ©1967, renewed 1995 by Leo Lionni/Pantheon Works by Leo Lionni, On Loan By The Lionni Family
レオ・レオーニ『アレクサンダとぜんまいねずみ』原画 1969 年 by Leo Lionni/Knopf Works by Leo Lionni, On Loan By The Lionni Family

LEO LIONNI AND HIS CIRCLE OF FRIENDS

小さなさかなのお話『スイミー』、青と黄の抽象的な形がストーリーを織りなす物語『あおくときいろちゃん』。これらは、刊行から60年以上たつてなお愛され続けるレオ・レオーニ(Leo Lionni 1910-1999)の絵本です。レオーニは、20世紀のイタリアやアメリカにおいて、絵画、デザイン、絵本など多彩な分野で活躍しました。本展は、レオーニの生涯にわたる制作活動と、影響関係にあったアーティストたちを併せて紹介するものです。1910年にオランダで生まれ、幼少期から豊かなヨーロッパ文化を享受して成長したレオーニは、青年期にはイタリアでブルーノ・ムナリ(Bruno Munari 1907-1998)をはじめとする多くのアーティストや文化人と交流し、影響を与え合いました。1939年にアメリカへと渡り、アートディレクターとして活躍する一方、絵画の制作にも打ち込みます。後半生はイタリアとアメリカを往来しながら画家、彫刻家、そして絵本作家として多数の作品を生みだしました。ヨーロッパとアメリカ、コマーシャルアートとファインアート、さまざまな世界を越境して制作を続けたレオーニの活動の全貌を、20世紀の文化史の大きな流れの中から検証します。本展の最終章では絵本原画を多数展示し、30年以上におよぶレオーニの絵本づくりの軌跡を振り返ります。



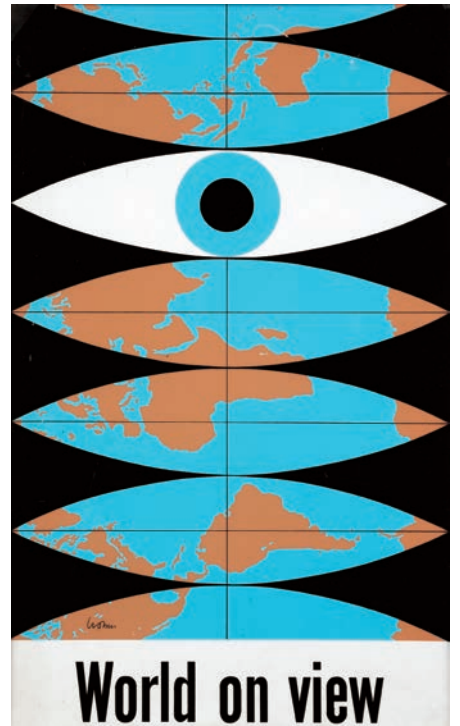
1



3



4



2



5



6

1 ベン・シャーン『フォーチュン』(1951年1月号)表紙 © Estate of Ben Shahn / VAGA at ARS, NY / JASPAR, Tokyo 2025 G4022 2 レオ・レオーニ《ユネスコポスター World on view (世界を見わたす)》1952年 板橋区立美術館蔵 (Gift of the Leo Lionni Family, 2021) 3 レオ・レオーニ《マジューのゆめ》原画 1991年 by Leo Lionni/Knopf Works by Leo Lionni, On Loan By The Lionni Family 4 レオ・レオーニ《みどりのしっぽのねずみ》原画 1973年 by Leo Lionni/Knopf Works by Leo Lionni, On Loan By The Lionni Family 5 ブルーノ・ムナリ『ムナリのフォーク』(Corraini Edizioni 1996年) Bruno Munari, Le forchette di Munari (Corraini Edizioni 1996) ©1958 Bruno Munari, All rights reserved to Maurizio Corraini s.r.l. 6 レオ・レオーニ《想像肖像シリーズ(金髪の婦人)》1963年頃 板橋区立美術館蔵 (Gift of the Leo Lionni Family, 2021) 7 レオ・レオーニ《プロジェクト: 幻想の庭》1978年 板橋区立美術館蔵 (Gift of the Leo Lionni Family, 2021)

関連イベント

記念講演会

「レオが絵本で語りたかったこと」

これまで3回のレオ・レオーニ展を手がけてきた松岡さんに、生前のレオの話や、今回の展覧会の見どころなどをうかがいます。

5月10日(日) 14:00 ~ 15:30

会場>>>1階 講義室 [無料・予約不要]

講師>>>松岡希代子 (板橋区立美術館館長)

春の定期上映会

「レオ・レオーニとカレル・ゼマン」

上映ラインナップや料金、上映時間などの詳細は当館ウェブサイトやチラシなどをご覧ください。

5月23日(土)、24日(日)

会場>>>美術館ホール

相互割引: 本展のチケット又は半券提示で上映会を前売料金、上映会のチケットまたは半券提示で本展が前売料金でご覧いただけます。

ふらっとアート体験コーナー

会場>>>2階エレベーター前 [要観覧券]

レオーニ絵本の読み聞かせ

5月12日(火)、22日(金)、

6月9日(火)、23日(火)

11:00 ~

会場>>>2階レオ・レオーニ展会場

[要観覧券・予約不要]

協力: 高知 蔦屋書店



7

担当学芸員による ギャラリートーク

5月17日(日)、5月31日(日)、
6月14日(日)

10:00 ~

会場: 2階 レオ・レオーニ展会場

[要観覧券・予約不要]

ティーチャーズ・ウィーク

会期中、高知県内の教職員の方(図工・美術以外も含む)は本展及びコレクション展を無料でご覧いただけます。希望者には学校での美術館利用についてのご相談も承ります。

期間: 5月1日(金)~5月7日(木)[無料・要予約]

申込方法: お電話 (088-866-8000)にて
4月30日(木)までにお申し込みください。

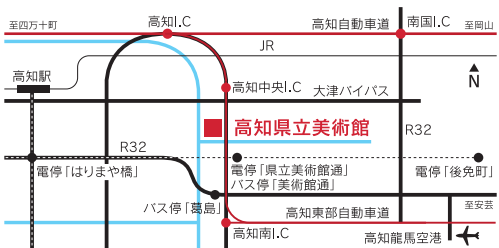
ベビーフレンドリーアワー

6月9日(火)、10日(水)

9:00 ~ 12:00 [要観覧券]

定員: 5組 [きょうだい児も参加可]

申込方法: お電話(088-866-8000)か
お申込みフォームで開催前日までに
お申し込みください。



交通案内

●とさでん交通路面電車「はりまや橋」から、「ごめん」「領石通」または「文珠通」行きで15分、「県立美術館通」下車徒歩5分。

●高知龍馬空港から、空港連絡バス「葛島」下車徒歩15分。●車・タクシーをご利用の場合は、JR高知駅から20分、高知龍馬空港から約20分、高知自動車道高知インターから10分、高知中央インターから3分。

高知県立美術館 〒781-8123 高知市高須 353-2 TEL: 088-866-8000 moak.jp

●予約制無料託児サービス

日時: 5月23日(土)、5月24日(日) 各日 14:00 ~ 16:00

定員: 各回6名程度

対象: 本展を鑑賞される方のご家族で、
生後6ヶ月から就学前のお子さま

申込方法: お電話 (088-866-8000) で仮予約の上、
申込書を5月16日(土)までにお送りください。